

大阪府の博物館施設「見直し」に対する要望書

大阪府には、仁徳陵古墳・難波宮・大阪城をはじめとする貴重な文化遺産が数多くあります。大阪は日本の政治・経済の発展に貢献し、独特の文化を育んできた地域です。大阪府弥生文化博物館・近つ飛鳥博物館・狭山池博物館・泉北考古資料館などは、こうした大阪の豊かな歴史について府民が学び、活用していくための施設で、他にない独自性と充実した活動によって全国的にも高い評価を受けています。

これらの博物館は、小中学校の校外学習など、学校教育との連携でも大きな役割を果たしています。展示品の中には、教科書に掲載されているものも多く、それを博物館で目の当たりにした子どもたちの感動は他の何にも替えがたいものがあります。また、地域のイベントが博物館で行われるなど、これらの施設のもつ役割は今後ますます大きくなることでしょう。

ところが、大阪府の橋下知事は、博物館のこうした重要性を評価せず、これらの施設について廃止・売却を含めた「見直し」を検討しています。府政の「無駄」は是正する必要がありますが、博物館施設の「見直し」は、現在の私たちにとって大きな損失となるだけでなく、大切な歴史を未来へと受け継ぐ手段を失わせることになりかねません。

私たちは、これらの博物館施設が大阪府によって運営され、これまで以上に積極的な活動を展開し、後世に継承されることを望みます。この意思を伝えるため、私たちは署名活動を行います。

2008年3月6日

大阪府の博物館を支援する発起人一同

【発起人】 大山喬平 小野山節 北野耕平 栄原永遠男 高橋隆博 高橋昌明 都出比呂志
直木孝次郎 中村博司 広川禎秀 三輪泰史 藪田貫 吉田昌 和田晴吾

私は、上記の趣旨に賛同します。

(1人1回限り。年齢や大阪府民であるかどうかを問わず、どなたでも署名ができます。署名は必ず自筆でお願いします)

名 前	住 所

※この情報は本請願目的以外には使用しません。

【署名の送付先】 (署名欄がうまっていなくてもかまいません)

〒536-8799 大阪市北区梅田3-2-4 大阪中央郵便局留め
大阪府の博物館を支援する会